

検査部門での特殊な耐性を示す菌への対応について（案）

A 国内で報告がない菌

菌名	薬剤名	感受性
<i>Streptococcus pyogenes</i>	PCG	S 以外
	ABPC	S 以外
	VCM	S 以外
	LZD	S 以外
β - <i>Streptococcus</i>	VCM	S 以外
	LZD	S 以外
<i>Streptococcus agalactiae</i>	VCM	S 以外
	LZD	S 以外
<i>Streptococcus pneumoniae</i>	VCM	S 以外
	LZD	S 以外
<i>Staphylococcus aureus</i>	VCM	R
	LZD	S 以外

→ 上記が検出された医療機関に対し、事務局より電話で問い合わせをし、医療機関側で再検・保存された菌株は、あらためて研究班で再検を行う。「再検なし」または「研究班への菌株送付なし」のデータは、医療機関側に修正を依頼し、修正されなかった場合は当該医療機関の全データを全国集計から除外する。

B 国内で稀な菌

菌名	薬剤名	感受性
<i>Enterococcus faecalis</i>	VCM	MIC 値 16 以上
	LZD	R
<i>Enterococcus faecium</i>	VCM	MIC 値 16 以上
	LZD	R

→ 上記が検出された医療機関に対し、事務局より電話で問い合わせる。ただし、医療機関側の希望時のみ、研究班で再検を行う。「再検なし」のデータは、医療機関側に修正を依頼し、修正されなかった場合は当該医療機関の全データを全国集計から除外する。

C 国内である程度分離されている菌

菌名	薬剤名	感受性
β - <i>Streptococcus</i>	PCG	S 以外
	ABPC	S 以外

資料 2-5

<i>Streptococcus agalactiae</i>	PCG	S 以外
	ABPC	S 以外
<i>Enterococcus faecalis</i>	TEIC	I, IorR, R
<i>Enterococcus faecium</i>	TEIC	I, IorR, R
<i>Staphylococcus aureus</i>	TEIC	I, IorR, R
Coagulase-negative <i>staphylococci</i>	VCM	I, IorR, R

→ 上記が検出された医療機関から事務局に報告があった場合、医療機関側の希望時のみ、研究班で再検を行う。